

雲南市立鍋山小学校だより

4月号

な かよく へんきょう
やるき まっしぐら



平成30年4月20日発行
校長 別所 久美子



鍋山小学校校歌

作詞 中尾 清
作曲 森山 俊夫

- 一 緑の山あい 流れは清く
希望の水に 光りあり
輝け学舎 この里この空
澄め澄め川よと我らは通う
- 二 薫れよそよ風 雲まで匂え
伝えし文化の よあけなり
ほこれよ学舎 この里この山
咲け咲け花よと我らは通う
- 三 平和なふる里 朝露ふんで
理想も高く集うなり
愛せよ学舎 この里この人
日に日に伸びよと我らは通う

はじめまして。

鍋山小学校に赴任しました校長の「別所久美子」と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

4月1日、新しいスタートを切ろうと鍋山小学校校区をさっそく廻ってみました。

校区いっぱい広がる豊かな自然、青々とした山並み、今を盛りと咲き誇る桜。そして学校玄関前には子どもたちが育てた一人一鉢のチューリップが、かわいらしく並んでいました。今日より、この鍋山で勤務するという実感がじわじわ沸き、緊張の中にも幸せを感じました。ここで生まれ育った子どもたちに早く出会いたい、と胸が高まりました。このご縁を大事にいたします。

そして、これから子どもたちの成長・もらうであろう感動の1こま、保護者や地域の皆様と一緒に考えていきたいこと等、この学校だよりでお伝えしていきます。ご愛読をよろしくお願いします。

— 平成30年度 めざす学校像 —
地域とともに歩む・創る 鍋山小学校
～小さな学校から大きな感動を～

赴任してから校歌を拝読しました。校歌には、先人たちのふるさとへの、子どもたちへの願いがぎゅっと詰まっています。私は、3番歌詞「日に日に伸びよと我らは通う」という歌詞が心に留まりました。「毎日毎日、子どもたちは成長したいと登校している。ご家族さまも同じ思いだ。教育は、ふるさと鍋山の人づくりにつながっている。」と思うからです。



さっそく教職員へ私の思いを伝え「チーム鍋山」で、保護者や地域の皆様と一緒に「ファミリー鍋山」で学校づくりをしていく旨を次のように伝えました。

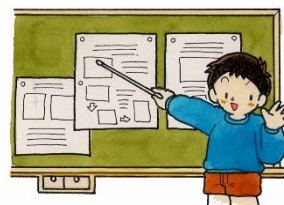
教職員へは

本年度、目標とする学校の姿→「地域とともに歩む・創る 銅山小学校」

○毎日毎日の教育活動の歩みを「銅山小学校物語の1ページ」にたとえ、小さな学校だからこそできる教育活動を展開し、子どもたちの小さな成長、一歩の歩み、そこから生まれる感動を共有し、子どもたちの成長を保障する学校づくりをしていこう。

○子どもは発達体であり、私たちが想像する以上の「無限の可能性」をもっている。その可能性を引き出す仕事は教職員集団であり、ここに学校教職員の仕事の醍醐味がある。本校教職員も子どもたちのために銅山小学校ならではの教育活動を日々創造、展開していこう。

○全学年共通して、学習や活動には一人一人にめあてをもたせ、事後には丁寧にふりかえりをしよう。そのプロセスの中で見つけた小さな成長を子どもたちに伝え、一人一人の自信、自己肯定感、自分が好きであるという気持ちを高めていこう。



本校の規模は、一人一人に役割をもたせ、いつでも一人一人が主役になる機会が保障されています。この教育環境を活かし、一人一人の学習量を保持し、汗をかいて成長する教育を進めていきます。



最後になりましたが、子どもの成長に欠かせないのが家庭・地域・学校の連携と協働です。それぞれがなすべき役割をきちんと果たし、情報交換や連絡を密に取り合いながら鍋山地域の宝である子どもたちをしっかりと伸ばしていけるよう今後もご協力をよろしくお願いいたします。

4月9日(月)始業式 自分の力を積み重ねていこう。
ひとつひとつ 1時間1時間 1日1日・・・

30年度 授業日数

1年生	201日
2年生～5年生	202日
6年生	200日

子どもたちへは



銅山小学校は、一人一人が自分の夢に向かって自分の力を高めていくところです。ひとつひとつの活動、1時間1時間、1日1日めあてをもってしっかり学習をして自分の力を高めていきましょう。わたしは、この1年間「自分の力を積み重ね、高めていく」ことを皆さんに大事にしてほしいと考えています。(略)

今年度も安全に毎日、登下校しよう。

自分の命は自分で守る

4月12日 交通安全教室



30年度児童数49名中、バス通学児童39名、徒歩通学児童は10名です。新学期が始まるとすぐに分団会を開き、安全な登下校の仕方について子どもたちとともに考えました。バス乗降の仕方、車中でのルールとマナーの学習も昨年度に引き続き行いました。保護者や地域の皆様には、バス停での安全見守り活動をおこなっていただき、ありがとうございます。

今後も子どもたちの安全な登下校のためにお力添えいただきますよう重ねてお願いいたします。4月12日(木)には、鍋山幼稚園園児6名と1・2年生の子どもたち17名で交通安全教室を行いました。雲南警察署廣江洸亮巡査のご指導のもと、安全な道路横断の仕方を実地で繰り返し学習しました。

ご家庭・地域でも折に触れ、交通安全指導をよろしくをお願いいたします。

5月の主な行事



※予定が変更になるときがありますので、ご承知おきください。

1日	火	雲南市教育研究会部会総会のため 根波・里坊方面バス・徒歩通学児童13:45下校 殿河内・坂本方面バス 14:20下校
2日	水	全校遠足
9日	水	全校集会 内科検診
10日	木	雲南市陸上競技大会 5・6年生参加(大東陸上競技場) わくわくお話タイム 計算会 安全点検日
12日	土	授業公開日 PTA総会 学級懇談会
14日	月	振替休業日
16日	水	児童集会
17日	木	5年生宿泊研修 (サンレイク)
18日	金	5年生宿泊研修 (サンレイク) AET(外国語指導助手)来校 年間20回
21日	月	集金日 書取り会 ②③交通安全教室3年生以上 月曜日6校時授業(5・6年生)
23日	水	眼科検診
24日	木	わくわくお話タイム
25日	金	全校遠足予備日
29日	火	1日公開日 ②ロードレース大会
30日	水	チャレンジデーの取組 雲南市特別支援教育部主催 なかよし運動会



4月16日なかよし班開き
班の仲間と一緒に
「だーるまさんが
ころんだ!」

4月18日 人権の花 贈呈式
人権擁護委員様から花の種をいただきました。花作りを通して、相手を思いやる気持ちを育てます。



学校だよりとともに本校ホームページでも子どもの活動がご覧になれます。
子どもの成長をお楽しみください。



4月10日入学式 おめでとう 8名の新1年生 鍋っ子の仲間入り



おめでとう

ありがとう



担任の呼名に元気よく返事をした1年生。

石飛 陽乃さん

今岡 優太さん

谷戸 晴保さん

名原 凜香さん

原 瑛汰さん

日野 乃愛さん

山野内颯佑さん

渡部ひなたさん

担任 佐野千鶴子



ありがとう



私たちが育てたビ
オラをどうぞ。

在校生も心をこめて大歓迎。花のアーチでの入場です。式後の対面式では、新入生紹介、ビオラ鉢のプレゼント。一緒に歌って和やかな式となりました。

— 平成30年度 めざす子ども像 —

○思いやりのある子・互いの違いを認め合い、誰にでも思いやりをもって接する子

○体をきたえる子・・・めあてをもって意欲的に運動し、体づくりをする子

○しっかり考える子・・・自分の考えをもち、伝え合い、粘り強く学び合う子

○進んで行動する子・・・「やってみよう」という気持ちをもって挑戦する子

29年度の学校評価を受け、30年度は、一人一人の表現力の向上をめざします。

重点 ①相手を大事にする対応（先手名前挨拶、返事、聞くこと）育成

②説明する力と話しきる力をつける授業づくり



2年（9名）

担任 山根 小百合 地域CN 須山 幸美



5年（10名）6年（6名）

複式学級 16名 担任 梶谷 峻希



皆様よろしくお願ひいたします。

30年度は、複式学級が2つです。1つの学級で異年齢の子どもたちが一緒に過ごします。自分たちで学習を進めていく場面が多いことを活かし、自主的・協力的な学習態度を育てていきます。

3年（6名）4年（9名）複式学級

担任 加藤 浩

支援員 黒田佳代子

ひまわり学級 4年（1名）

担任 森山 千代美



校長 別所 久美子 教頭 鳥谷 基

養護教諭 津和野 明子 校務技師 高橋 浩

主任主事 岩崎 邦祐 支援員 庄司 聡子